

愛

2026.1
新春号
vol.97

特集

内視鏡手術 UBE

～ 腰の痛み・足のしびれの低侵襲手術 ～



Model : 左から須田さん(看護師)・藤井さん(臨床工学課)
土井英之医師(整形外科)・上田さん(放射線課)
畠山さん(臨床検査課)

キラリ☆元気さん

診療技術部 臨床工学課 臨床工学技士
藤井 雅也

そこが知りたい

制服が新しくなりました

知っ得情報

マイナ保険証で病院受診しましょう

- 経営理念
- 一、安心して、生命をゆだねられる病院
 - 一、快適な、人間味のある温かい医療と療養環境を備えた病院
 - 一、他の医療機関・福祉施設と共に良い医療を支える病院
 - 一、職員ひとりひとりが幸せで、やりがいのある病院

ライフサプリ

すね・足のキズ

きょうとう連携のわ

一般財団法人 操志会 高畠西眼科

キョクトウニュース

9/11 (木) COML 病院探検隊が来院
パーキンソン病健康教室を開催します

特集

「内視鏡手術 UBE

～腰の痛み・足のしびれの
低侵襲手術～

「長く歩くと足がしびれる」「腰の痛みで立ち上がりにくい」と感じていませんか？年齢を重ねるにつれて、腰や足の神経が圧迫される病気「腰部脊柱管狭窄症」や「腰椎椎間板ヘルニア」の方が増えています。こうした病気に対して、できるだけ体に負担をかけずに治療できる新しい手術方法「UBE（片側二孔式内視鏡手術）」が注目されています。

当院では、UBEとFESS、2つの内視鏡手術を使い分けて腰の痛みの治療をおこなっています。今回は、UBEの手術についてご紹介します。



①

① 手術の様子



②

② ナビゲーションシステム

手術をする際、脊椎の位置がわかり正確に器機を刺入することができる。



③

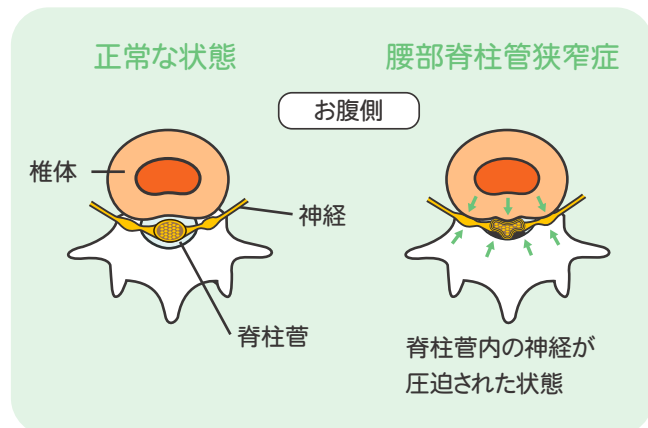
③ 神経モニタリング

患者さんの神経の状態を継続的に確認することで、神経の異常を早期に発見することができます。

ようぶせきちゅうかんきょうさくしょう

腰部脊柱管狭窄症

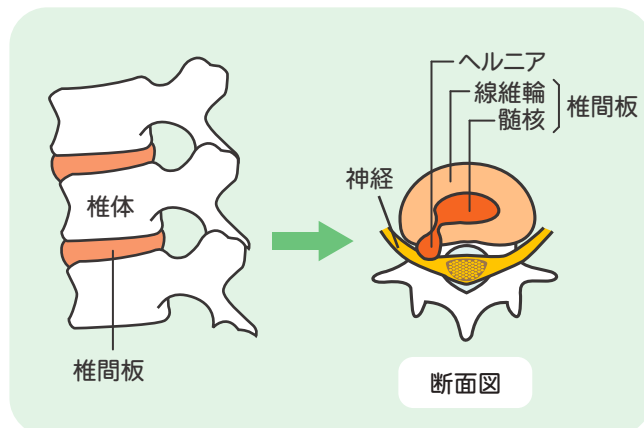
背骨の中には、神経が通る「脊柱管」というトンネルがあります。加齢などが原因で背骨が変形したり、骨の一部が膨らんだりすると、このトンネルが狭くなって神経が圧迫、神経の血流が低下します。この状態を「腰部脊柱管狭窄症」と呼びます。脚のしびれや痛みが出たり、歩いていると、足が重だるくなって歩けなくなってしまうこともあります。しばらく休むと症状が和らぐのが特徴です。



ようついついかんぼん

腰椎椎間板ヘルニア

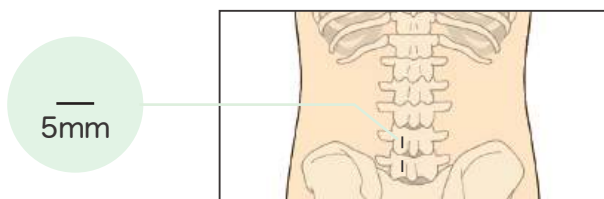
背骨は、小さな骨（椎体）がブロックのように積み重なってできています。その間には、クッションのような役割をする「椎間板」があり、その椎間板が飛び出して、そばにある神経を圧迫して症状が出た状態を「腰椎椎間板ヘルニア」と呼びます。腰や足に痛み・しびれが生じたり、足に力が入りにくくなることもあります。



UBE 手術とは？

ユービーイー

UBEは「Unilateral Biportal Endoscopy (ユニラテラル・バイポータル・エンドスコーピー)」の略で、内視鏡を使った腰の手術です。皮膚を約5mmずつ、小さく2か所だけ切開し、一方から内視鏡(細いカメラ)を、もう一方から器具を入れます。神経を圧迫している部分を丁寧に除去することで、痛みやしびれの原因を改善します。従来の手術よりも視野が広く、神経を直接確認しながら安全に処置できるのが特徴です。腰部脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニアのどちらにも対応できます。



高齢の方にもやさしい治療法

UBEの最大の特長は、体への負担が非常に少ないことです。筋肉を大きく傷つけず、骨を削る範囲も最小限にできるため、手術後の痛みや出血が少なく、回復が早い傾向にあります。早期の社会復帰を目指す若い世代や、体力の低下が気になる高齢の方にも提案しやすい治療法です。

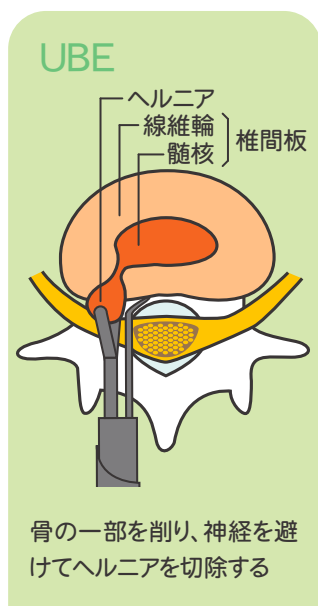
- 傷口が小さく、身体への負担が少ない
- 入院期間が短いので、「できるだけ早く仕事や家事に復帰したい」という方に適している

特徴と安全体制

内視鏡を通して、神経の周囲を拡大して観察できるため、細かな構造までしっかり確認できます。視野がとてもクリアなため、神経を圧迫している部分を正確に見つけることができ、安全に除圧(圧迫を取り除くこと)が可能です。

この手術には高い技術が求められるため、当院ではナビゲーションシステムや神経モニタリングを活用し、手術の安全性を高めています。多職種が協力して、患者さん一人ひとりに寄り添ったチーム医療をおこなっています。

内視鏡手術の種類



導入

- ・当院で2024年から開始
- ・医師の研修が必要

対応できる疾患

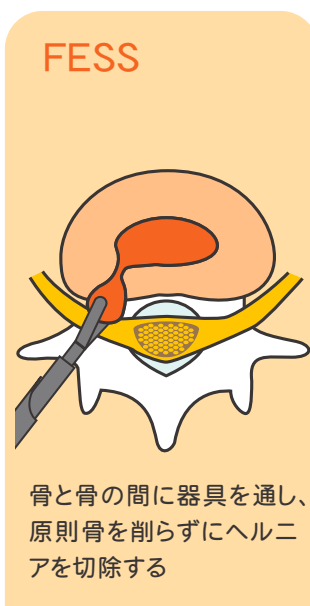
ヘルニア・狭窄症・すべり症

身体への負担

- ・全身麻酔
- ・5mm程度の皮膚切開2箇所

入院期間

4泊5日～



- ・当院で2017年から開始
- ・医師の研修が必要

ヘルニア

- ・局所麻酔
- ・1cm未満の皮膚切開

3泊4日～

ヘルニアの種類や位置を踏まえて、どちらの手術が適切かを判断します。症状や全身の状態を丁寧に確認したうえで、最もふさわしい治療法をご提案します。腰や足の痛み、しびれでお困りの際は、受診時にお気軽にご相談ください。





診療技術部
臨床工学課 臨床工学技士

ふじい まさや
藤井 雅也

職員・患者さんと医療機器の間に立ち、安全な医療環境に貢献している臨床工学技士さんにお話を聞きました。

Q 臨床工学技士に興味を持ったきっかけ

A もともと医療職を志望しており、臨床工学技士を知ったのは、ペースメーカーを埋め込んでいる祖母の通院に付き添った時です。ペースメーカーのチェックをしている臨床工学技士を見て、様々な医療機器の操作・点検をおこなう専門性に魅力を感じ、臨床工学技士を目指すことを決意しました。

Q 主な業務内容

A 医療機器のトラブル対応や、手術室での清潔補助、ナビゲーション業務など多岐にわたります。特に手術中の医療機器のトラブルは、手術を円滑に進めるために、迅速に対応する必要があります。新人の時と比べると、状況判断力が向上し、自信を持って対応できるようになっており、手術後にスタッフから感謝された時には、やりがいと成長を実感します。



Q 職場の雰囲気

A ONとOFFを切り替えて、業務相談からプライベートな話までできる風通しの良い雰囲気です。このような日常的なコミュニケーションは、多職種との連携のしやすさにも繋がっています。手術では、医師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師などとの円滑なコミュニケーションを通じて、チーム医療で患者さんの治療に貢献しています。

Q 臨床工学技士を目指している人へ

A 臨床工学技士は、医療機器の管理・操作を通じ、医療と工学の架け橋として、治療を支える仕事です。直接患者さんに関わる機会は少なくとも、医療機器のスペシャリストとして、チーム医療に貢献できます。学業や実習は大変ですが、その努力は必ず将来の力になります。ぜひ私たちと一緒に、医療現場で活躍しましょう。

制服が新しくなりました

医療の現場では、多くの職種が協力しながら患者さんを支えています。従来は誰がどの職種か、見た目からは分かりにくいこともありました。そこで、職種が一目で分かるように、色分けした制服への切り替えを順次おこなっています。

新しい制服をきっかけに、より親しみやすく頼れる医療スタッフを目指してまいります。院内で何かお困りのことやご相談がありましたら、お気軽にお声掛けください。



医療ソーシャルワーカー

生活全体を見据え、福祉制度を活用し、生活の支援をします。



介護福祉士

入浴・移動・排泄など日常の介助や生活支援をします。



リハビリスタッフ

日常生活の動作訓練を通じて、機能の回復を支援します。



薬剤師

薬の服用方法や飲み合わせを管理して、薬物療法を支えます。



管理栄養士

病気にあつた食事を考えて、栄養状態の改善をサポートします。

知っ得情報

マイナ保険証で病院受診しましょう

令和7年12月2日から、従来の健康保険証は原則使用できなくなっています。マイナンバーカード(マイナ保険証)を健康保険証として利用登録して、受診するようにしましょう。

※マイナ保険証をお持ちでない方は、資格確認書の提示が必要になります。

保険証利用の登録はここから

マイナ
ポータル



医療機関窓口の
カードリーダー



セブン銀行
ATM



マイナ保険証のメリット

医療情報の共有で、質の良い医療が受けられる

初めて受診する医療機関でも、特定健診や薬剤・診療の情報が共有できるため、重複処方リスクを回避できるなど、より適切な医療が受けられます。

手続きなしで高額な窓口負担が不要になる

高額な医療費の一時的な自己負担や、役所での限度額適用認定証の書類申請手続きをする必要がなくなります。

▲ 医療情報提供に同意していただく必要があります。



形成外科 高成啓介

足にキズがある方は要チェック

すねや足にできたキズ、「小さいから大丈夫」と思っていますか？靴ずれや転んだ時にできた小さなキズでも、思った以上に深く広がる可能性があります。

キズをチェックしてみよう

- ☐ 2週間以上たっても、キズがふさがらない
- ☐ 汁や血がじくじく出続ける
- ☐ 赤く腫れて熱をもつ
- ☐ 黒く硬くなってきた
- ☐ イヤなニオイがする
- ☐ 痛みが強い／逆に痛みを感じない



当てはまる項目が多いほど、要注意です。

原因タイプ別の疾患

治りにくい皮膚のキズ（難治性潰瘍）には、いくつかタイプがあります。これらは一度できると治りにくく、再発もしやすいため、放置すると感染や切断リスクにつながることもあります。

タイプ

原因・特徴

血の流れが悪いタイプ
（虚血性潰瘍）

血管がつまって、
皮膚が黒く壊死していく。

むくみタイプ
（静脈うっ滞性潰瘍）

血液がたまり、むくみで
皮膚がただれ、キズが痛む。

糖尿病タイプ
（糖尿病性潰瘍）

感覚が鈍り、気づかず擦れて
深い穴があく。

圧迫タイプ（褥瘡）

長時間の圧で皮膚が傷つく。

いろいろな治療法

治りにくいキズでも、あきらめる必要はありません。原因に合った治療をおこないます。

キズをきれいにする

壊死した組織や汚れをきれいにし、
キズにばい菌が増えないように、
お薬や処置で整えます。



血の流れを良くする

血の流れが原因なら、
血管の検査やカテーテル治療
をおこないます。



むくみや圧を軽くする

むくみが原因なら圧迫や弾性包帯、
足裏の圧迫が原因なら荷重を減ら
す専用の靴・装具を使います。



創傷治療を組み合わせる

陰圧閉鎖療法（NPWT）や創傷被覆材、植皮など、
関係各科と連携して治療を進めます。

糖尿病や血管の病気、強いむくみがある方は特に悪化しやすいので、
注意が必要です。市販薬だけに
頼らず、早めに形成外科の外来まで
ご相談ください。





一般財団法人 操志会 高畠西眼科

高畠 隆 院長

施設の特徴

当院は、表町3丁目にある高畠眼科医院の分院として、平成24年11月に岡山市北区田中に開院しました。主体となる診療内容は白内障手術になりますが、様々なレーザー機器を導入して近視手術もおこなっており、次世代のレーシックとされる「スマイル」や眼内にレンズを挿入して近視を治療する「ICL」も取り扱っております。近視治療を求めて来院される患者さんが近年増えており、現代人のスマートフォンなどデジタル機器の長時間使用に伴う近視人口の劇的な増加を日々痛感しています。

メッセージ

見え方の質にこだわった結果を地域の皆様に提供できるよう、日々努力してまいります。目に関してお困りのことがありましたら、なんでもお気軽にご相談ください。



診療科目 一般眼科、小児眼科

診療時間 午前 8:30～12:00

午後 14:30～17:30

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	○	○	△

休 診 土曜午後 / 日曜 / 祝日

〒700-0951 岡山市北区田中138-101

☎ 086-238-1124 Fax: 086-238-1126

<https://takabatake-ganka.org/west/>



◆公共交通機関をご利用の場合

バス停「御南西公民館入口」を下車、徒歩約1分

支線バスFLAt(旧めぐりん) バス停「西バイパス西詰」を下車、徒歩約1分

駐車場 72台

9/11 (木) COML 病院探検隊が来院

NPO法人ささえあい医療人権センターCOMLの「病院探検隊」が来院されました。模擬患者としての受診体験や自由見学、案内付き見学などを通じて気づいた点を率直にフィードバックしていただきました。いただいたご意見やご提案をもとに、説明や対話を大切に、患者さんに寄り添う医療の提供を進めてまいります。



パーキンソン病健康教室を開催します

3月28日 (土) 14時～16時、岡山コンベンションセンター3階 コンベンションホールにて、第43回市民公開講座 パーキンソン病健康教室を開催します。

講演1 パーキンソン病との付き合い方
株式会社エムネス 医療事業企画室
脳神経内科医師
高橋 哲也 先生

講演2 声から元気を取り戻そう！
～パーキンソン病と発声のコツ～
岡山旭東病院 リハビリテーション課
大森 雄仁 先生

1～3月 催しのご案内

参加無料 健康教室のご参加は、事前に申込みをお願いします。

1月

8 (木) 13:00～14:00 糖尿病教室
20 (火) 14:00～15:00 第149回転倒予防健康教室
22 (木) 13:00～14:00 糖尿病教室(2階会議室ひるがわ)

2月

12 (木) 13:00～14:00 糖尿病教室
17 (火) 14:00～15:00 第150回転倒予防健康教室
26 (木) 13:00～14:00 糖尿病教室(2階会議室ひるがわ)

3月

12 (木) 13:00～14:00 糖尿病教室(2階会議室ひるがわ)
14 (土) 14:00～16:00 第75回園芸教室
☆材料費1,000円 定員50名
17 (火) 14:00～15:00 第151回転倒予防健康教室
19 (木) 13:00～14:00 糖尿病教室
28 (土) 14:00～16:00 第43回パーキンソン病健康教室
(開場13:30) 場所:岡山コンベンションセンター3階
コンベンションホール

感染症の流行状況により、急遽中止になる可能性もございます。
参加される際は事前にホームページをご確認のうえ、お越しください。

申込 ☎ 086-276-3231(代表)
オンラインでの申込み・最新の催し情報▶



病院統計 (2024年1月～12月)

外来患者延数	68,869人	地域医療支援病院紹介率	71.6%
入院患者延数	66,060人	地域医療支援病院逆紹介率	113.9%
新入院患者数	4,537人	救急患者搬入件数	2,010件
退院患者数	4,499人	脳神経外科手術件数	206件
平均在院日数	13.2日	整形外科手術件数	2,436件



脳神経外科、整形外科、脳神経内科、リハビリテーション科、内科、循環器内科、麻酔科、放射線科、リウマチ科、形成外科、泌尿器科、皮膚科、救急科、健康センター、脳卒中センター、サイバーナイフセンター、PET・RIセンター、スポーツ・関節外科センター

〒703-8265 岡山県岡山市中区倉田 567-1
Tel. 086-276-3231 Fax. 086-274-1028
<https://www.kyokuto.or.jp>



診療時間 午前 9:00～12:00 (8:30受付開始)
午後 14:30～16:00

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	△	○	△

休診 木曜午後 / 土曜午後 / 日曜 / 祝日
(但し、急患はこの限りではありません)

あとがき

最近の外科的治療は、いかに安全に、そしていかに身体への負担を少なくするかが求められています。整形外科における内視鏡手術は、その最たるものです。

院長 吉岡純二